

社会福祉法人慈雲福祉会

8

みづほだより

9

Vol. 14 No. 3 2009

ウエルコートみづほ・コムネックスみづほ・アルメゾンみづほ・みづほ保育園



ありがとう

愛知・名古屋ふくしネットワーク写真コンテスト出品「入選」

笑顔が溢れたフォトコンテストに感動

お年寄りや子供たちの輝く笑顔とともに、それを受けてほほ笑む介護職員。様々なシーンの笑顔や涙に大きな感動をおぼえる写真展が開催されました。愛知・名古屋ふくしネットワーク主催で開催された福祉専門職のための写真展です。

この写真展は、私たち介護の現場から真の福祉の姿を発信することで、介護職の魅力と生きがい society に伝えていきたいとの願いから名古屋市中区役所「市民ギャラリー栄」で開催されたものです。

騒がれているように数年前から介護離れが進んでいます。入所者虐待や劣悪な労働環境など、報道されるのは稀なケースであるにもかかわらず全ての介護施設がそうであるかのような暗く重い報道が繰り返される中で、介護職が社会から認められ、やりがいのある仕事として選ばれなくなりました。今や短期大学や専門学校の福祉科は、学生が集まらないため閉鎖されるところも出ています。介護施設も人材不足のためベッドが空いているところもあるのです。

写真展を訪れた方々から笑みがこぼれ、多くの励ましのお言葉も頂く中で、介護の現場からほんの小さな取り組みですが、情報発信ができたこと、そして、福祉専門職は大変な仕事であるだけでなく、やりがいや感動が詰まった仕事であることを世間の皆様感じていただけたと嬉しく思いました。今後も将来の福祉を担う人材を温かく育てていきたいと願っています。

理事長 林 倫子



法人本部より

傾聴ボランティア養成講座開催のご案内

世間で秘かなブームの傾聴ボランティア。『傾聴』のノウハウを分かりやすく解説いたします。

第1回 8月27日(木) 10時~16時 会場:アルメゾンみづほ①

第2回 11月13日(金) 10時~16時 会場:コムネックスみづほ②

第3回 2月10日(水) 10時~16時 会場:ウエルコートみづほ③

定員: 9名

応募資格: ボランティアの目的を理解し、意欲のある方。

講習費: 無料

受講後の活動: 傾聴(お話し相手)ボランティアとして、当法人施設にて活動いただけます。

お申込み・お問合せ: コムネックスみづほ 担当: 波多野

TEL (0586)86-7000 FAX(0586)86-7001

- ① 一宮市三条字野間26番地1
- ② 一宮市木曾川町黒田字西沼52番地
- ③ 一宮市浅井町尾関字同者163番地2



みづほ配食サービス

8月1日よりみづほ配食サービスはアルメゾンからの配達も開始いたします。施設ごとの配達実施地域が一部変更されます。詳細は施設にお問合わせください。

秋の作品展に向けて制作活動に力が入ります。

作品展は当法人の一大イベント。毎年多くの方に手作り作品やコンサート、模擬店等をお楽しみ頂いております。

アルメゾンみづほ作品展 開催日:平成21年10月31日(土)

記念すべき第1回のテーマは「出会い」。アルメゾンみづほは4月から多くの出会いに感動し励まされてきました。日々の出会いは感動的で幸福の瞬間です。そしてここから始まる楽しいコミュニケーションに感謝してこのテーマを選びました。ご利用者やご家族との出会い、毎日を共に過ごすお友達との出会い、職員との出会い、ボランティアさんとの出会い。捉え方は製作者の自由です。作品展出品のために、それぞれの趣味を活かし、芸術クラブにも熱が入ります。皆様にお見せするものだから妥協はできません。作品展で是非力作をご覧いただきたいと思えます。当日は模擬店や催しも予定しています。多くのご来場をお待ちしています。



コムネックスみづほ文化祭 開催日:平成21年11月3日(祝)

テーマである“昭和”は職員からの提案でした。始めは、その提案にピンときませんでしたが、思いをめぐらすうちにたどりついたのは…。映画やテーマパーク、昨今の駄菓子屋などの、すっかりおなじみとなった少し前の時代。懐かしい時を今に再現する中で、ご入居者様、ご利用者様と職員が一緒になって作品を制作する過程を楽しみ、また文化祭当日には他の作品を通し懐かしさを楽しもうと思うのです。また、できあがった作品“懐かしいモノ”は、回想できる小道具として活用していきたいです。少し前の時代“昭和”、昭和にもさまざまな状況があります。ご利用者様の思い出を中心に作品にしていけたらと思っています。ご見学の際は、ご自身と重ね、制作者それぞれの思いにふれていただきたいです。

ウエルコート・みづほ保育園合同作品展 開催日:平成21年11月7日(土)

ウエルコートみづほのテーマは『世界遺産』日本はもとより世界中には沢山の素晴らしい文化財が点在しています。それは過去から私たちへのプレゼント。また、私たちは未来の子供たちへその素晴らしさを伝えていかねばなりません。ウエルコートは隣接するみづほ保育園との合同作品展を開催します。今回このテーマを選んだ理由も、入所する多くのお年寄りから園児たちへ伝えたいことがあるから。見に来て下さる方の笑顔を思い浮かべながら、また、題材に選んだ『世界遺産』について語り合いながら、わきあいあいと楽しい制作が進んでいます。力作・珍作出揃って賑やかな作品展になるよう、ご利用の皆さんと職員とアイデアを出し合いながら頑張っています。



聞いて下さい

ラヴィング・イーチ・アザー

私の話を聞いて下さい、と頼むとあなたは助言を始めます。私はそんなことは望んでいないのです。

私の話を聞いて下さい、と頼むとあなたはその理由について話し始めます。申し訳ないと思いつつ私は不愉快になってしまいます。

私の話を聞いて下さい、と頼むとあなたはなんとか私の悩みを解決しなければという気になります。おかしなことにそれは私の気持ちに反するのです。

祈ることに慰めを見出す人がいるのはそのためでしょうか?神は無言だからです。助言したり調整しようとしません。神は聞くだけで、悩みの解決は自分にまかせてくれます。

だからあなたもどうか黙って私の話を聞いて下さい。話したかったら私が話終えるまで少しだけ待って下さい。そうすれば私はあなたの話に耳を傾けます。

第54回おりもの感謝祭一宮七夕まつり・ワッショーいちのみやに参加して



今年も一宮七夕まつり・ワッショーいちのみやのパレードに参加しました。このパレードの参加は今回4度目。一人の職員が一宮市の広報に参加募集案内を見て、職員に声をかけたのがきっかけです。職員の有志が集い、知人に振り付けを依頼し、衣装・配列などコツコツと話し合いを進めて忙しい仕事の時間を縫って練習を重ねてきました。気づけば今年は総勢70名の最大規模のチームに成長。当日は衣装に着替え、お化粧もばっちり『よさこい風』。ワクワク・ドキドキ輝く職員たちの姿を、「見違えるね〜。あんた誰だっけ(笑)?」とご利用者からの冷やかしも。「あんたたち、毎日一生懸命練習したから、今日は楽しんでいらっしゃい!」との声援をいただきながらの出発でした。沿道には仲間の応援に駆け付けた職員や保育園の園児たちが家族とともに大声援。今年も Team☆みづほが一つになる瞬間を実感することができ、職員の輪がまたひとつ大きくなった気がします。

特別養護老人ホーム・ケアハウス・ショートステイ・デイサービス他 ウエルコートみづほ



昨年秋に出産し、育児休業中だったケアワーカー・内藤恵さんが産休・育休を終え職場復帰しました。子育てと仕事の両立は口で言うほど簡単ではありません。職場復帰を希望する内藤さんにとっても不安が沢山あったと思います。赤ちゃんの急な発熱で駆け出していく彼女を、仲間が「頑張れ新米ママ!後は任せて!」と温かい眼差しで見送ります。みづほは女性の多い職場です。出産後も子育て中でも働きやすい、そんな職場づくりに取り組みます。

主な行事予定

8月10日14時	大成中・高プラスバンドコンサート	9月 4日14時	一宮消防音楽隊コンサート
8月13日14時	バイオリンコンサート	9月16日14時	みづほ保育園交流会
8月17日14時	貴山流 日本舞踊公演会		
8月19日13時半	夏祭り		
8月26日14時	日比桂氏 Piano コンサート		



在宅複合型施設・ケアハウス・一宮市包括支援センター他 コムネックスみづほ

ケアハウスからのたより

この夏いいことがありました。大相撲観戦券が当たりました!
ケアハウス1階食堂ではこの夏も朝顔を育てました。毎日みなさんの愛情をたっぷりもらって元気に大きく育ちました。当選は朝顔の恩返し?なのでしょいか・・・

コムネックスで『男性サロン』を毎月1回開催しています。名のとおり男性限定の井戸端会議どころです。お相手は傾聴ボランティアさん。男性だってお話は大好きです。毎回毎回話が尽きません。サロンは大好評です。

1年前から開始した後期高齢者医療制度。“よくわからん!”という声にお応えし、市役所職員を招いて勉強会を開催しました。

ケアハウスでは地域の人たちとのお付き合いや毎日の小さな発見を大切に和気あいあいと過ごしています。



◆薫風に 身を任せけり 新駅舎
◇大空に ロマンを求め 夕涼み
◆はまゆふや 青田の中の 侘び住まい
◇田植えすみ 青田の中に 蛙たち
今日もケロケロ 明日もケロケロ
◆幸福は 自分で造る ためにある
◇初七夕 八十年余前を 思い出す
◆梅の実の 豊作の報 つゆぐもり
◇趣味ですと たやすく云へる 夢もちて
俳句づくりに いそしむ日々や

こころで一句・・・

主な行事予定

8月 6日18時30分	夏祭り	9月 9日13時45分	ちどり会舞踊
8月12日13時45分	ピアノ・バイオリンコンサート	9月25日13時45分	ふれあい芸能ラティオコンサート
8月24日13時45分	木曾川中学合唱部コンサート		

アルメゾンみづほ

ユニットにお邪魔しました。

アルメゾンみづほAユニットでは、4人の男性と6人の女性が暮らしています。Kさん(女性)は、「足がだるい～」というユニット内のお友達Yさんのために、職員と一緒に足台を手作りしました。「楽しんでうれしいわ」と喜ぶYさん。



そんな笑顔を見てKさんの製作意欲はますます高まります。次に制作したのは仲間が集まって楽しむゲームです。写真は玉ころがしゲーム。その他職員のためにと文房具を入れる仕切り箱など日々作品が増えます。

社交家のSさんの周りにはいつも皆さんが集まります。そんなKさんはAユニットのムードメーカーといえるでしょう。



左の写真は針金に毛糸を巻きつけてそれを花の形に仕上げたもの。花の形や色遣いにキラリとセンスが光ります。～リハビリ作業室より～

主な行事予定

- 8月 8日 14時 フラダンスコンサート
- 8月 11日 14時 日比桂氏による piano コンサート
- 9月 8日 14時 ふれあい芸能コンサート

みづほ保育園

様々なコンクールでお友達が活躍しています。

おめでとう!

第58回一宮市子ども写生大会

奨励賞 柴田 玲旺くん

下記の日程で受賞者の作品が展示されます。皆様是非お出かけ下さい。

- 8月 8日(土)～19日(水) 一宮市博物館
- 8月21日(金)～30日(日) 三岸節子記念美術館

主な行事予定

- 8月23日 19時 盆踊り大会
- 9月16日 14時 ウェルコートみづほ交流会

クラブ紹介コーナー

芸術クラブ

毎週月・金曜日 14時から

絵手紙を制作しました。個性豊かな作品に想いをのせて友人やご家族におくっています。

おやつファクトリー

毎月2回 午後2時から

菓子作りがプロ級職員のオリジナルレシピによるおやつ作り教室です。よもぎやオムレット、時には酵母を発酵させてパン作りにも挑戦です。

歌謡クラブ

毎月3回 午後2時から

ボランティアさんのキーボード演奏に合わせて、おなじみの曲を歌います。演歌も懐メロも、時には軍歌だって歌っちゃいます。

園長先生のひとことコラム

夏はプール遊び・お泊り会・盆踊り大会と子供たちにとっても楽しい行事が沢山あります。日本の夏の素晴らしさを伝えながら、夏の行事を子供たちの心に残るものにしていきたくと思っています。そして少しずつ進めている秋の運動会に向けて、子供たちに『頑張る』意義を伝えていきたいです。